

「第19回雲南懇話会」開催のご案内

一旅・暮しと信仰・環境 / 夢・好奇心一

代表幹事 前田栄三

「第19回雲南懇話会」を下記のとおり開催致しますので、ご案内します。

「雲南懇話会」は、中国雲南省の最高峰・梅里雪山（6,740m）を中心とする「雲南・チベット地域」及びその周辺地域の総合的な研究を進める事を目的に、2004年12月に発足しました。

懇話会は、国内での「地域研究の集い」と現地での「Field Work」とで構成されます。

2011年からは更に「タイ文化圏 Study Tour」を行うこととして、第1回目を2月に実施致しました。

記

1. 日 時； 2011年 7月 9日（土）13時00分～17時30分。茶話会；17時30分～18時40分。
2. 場 所； JICA研究所（旧国際協力総合研修所）国際会議場。茶話会は国際会議場横の会議室で行います。
<http://jica-ri.jica.go.jp/ja/about/access.html> JR中央線・総武線「市ヶ谷駅」下車、東京メトロ有楽町線・南北線「市ヶ谷駅（6番出口）」下車、徒歩各10分。住所；東京都新宿区市ヶ谷本村町10-5
3. 懇話会の内容 <講演の順序、演題、講師等変更ある場合は、ご了承をお願い致します。>
 - ① 「カラコルムの地図作成小史と、今西さんのカラコラム探険の頃」－国土地理院「今西錦司企画展」
講演資料より－ 国土地理院客員研究員、(財)日本地図センター 長岡 正利
 - ② 「雲南省徳宏タイ族の宗教」－シャマニズムにおける 声の文化－
総合研究大学院大学文化科学研究科博士課程、アジア民族楽器演奏家 伊藤 悟
 - ③ 「魚附林の地球環境学」－親潮・オホーツク海を育むアムール河－
北海道大学低温科学研究所、総合地球環境学研究所 白岩 孝行
 - ④ 「雲南の栽培植物 － 麦・瓜・里芋など」
(元)岡山大学農学部、(前)中国科学院昆明植物研究所、AACK 吉野 照道
 - ⑤ 民族楽器演奏とスライドショー（「山岳氷河」…掘削、「青春の軌跡」…スケッチを交えて）
 - ア. ひょうたん笛の演奏 伊藤 悟
 - イ. 「高所を掘る！」；アラスカ・パタゴニア・カムチャッカ・極地などでの研究活動の足跡 白岩 孝行
 - ウ. 「黒部最後の秘宝・剣沢大滝」「1969年、鎖国下のブータン王国へ」「ヤルン・カン8,505m初登頂」 吉野 照道
4. 懇話会参加費用； 一人2,000円。ご夫婦の場合は、2人で3,000円。但し学生院生は無料。
茶話会参加費用； 一人1,500円。ご夫婦の場合は、2人で2,000円。学生院生・女性は500円。
5. 懇話会等参加申込；前田栄三(e3maeda*ab.auone-net.jp) or 小林尚礼(bakoyasi*nifty.com)まで。
(メールアドレスは、*の部分をも@に変更して下さい)

以 上

ご参考； 懇話会では自然科学・社会科学を問わず、様々な分野で交流を進めたいと思っています。

この為、対象地域は雲南・チベット地域を中心にラオス、ミャンマー、カンボジア、ベトナム、タイ、ブータン、インド、ネパール、パキスタン、四川省、青海省、新疆ウイグル自治区、モンゴル等などに及びます。

・第2回タイ文化圏 Study tour として、2011年7月、タイ王国北部を訪問する予定です。(全6名)

・第9回雲南 Field work として、2011年10月下旬に雲南西南地域を訪問の予定です。(全10名程度)